

# 私たちにできること 風水害から身を守る

日本各地で毎年のように発生する風水害。近年、地球温暖化による気候変動の影響で、大雨リスクの増加が懸念されています。出水期を前に、自身に起こりうる災害のリスクを正しく理解し、事前に準備しておくことが、被害軽減や危機に直面した場合の冷静で適切な対処につながります。大切な命を守るために、まずは知ることから始めましょう。



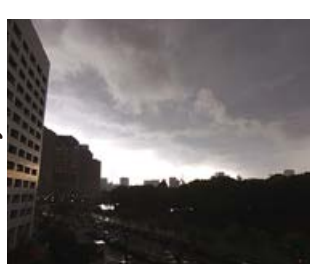
## レベル4までに必ず避難

高齢者などの避難に時間のかかる方はレベル3、災害が想定される場所にいる方はレベル4が発表されたら、必ず安全な場所に避難してください。

警戒レベル	避難情報	取るべき行動
警戒レベル5	緊急安全確保	直ちに安全確保
警戒レベル4	避難指示	危険な場所から全員避難
警戒レベル3	高齢者等避難	避難に時間がかかる人は避難
警戒レベル2	強風・大雨・洪水・高潮注意報	避難行動を確認
警戒レベル1	早期注意情報	災害への心構えを高める

## 梅

雨期に停滞する前線や、台風が取り巻く雲によって、広い範囲で大雨が降ります。特に山地などに前線がかかった場合や台風の動きが遅い場合には、同じ場所で長い時間大雨が降り、甚大な被害をもたらします。毎年のようにニュースで報じられる増水による河川の氾濫や、地盤が緩むことで生じる土砂災害。それは、皆さんにとって、いつ起きてもおかしくない災害です。



「急変して悪天に」(気象庁ホームページより)

## 鈴鹿市で想定される風水害

### 外水氾濫・内水氾濫

市内には大小さまざまな河川があります。大雨により、これらの河川が増水し、決壊・越水することで、人家などに被害をもたらす外水氾濫や、排水が追い付かず市街地が水につかる内水氾濫の発生が懸念されます。



### 土砂災害

大雨などによる地盤の緩みは、地すべりや崖崩れ、土石流の原因となり、人家などに被害をもたらします。今まで何もなかったからと言って、安全とは限りません。傾斜地や山に面してお住まいの方は特に注意が必要です。



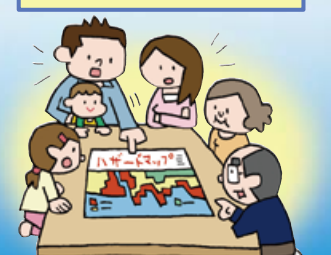
## 風水害に備えるポイント

### 情報の収集



気象庁や市から最新情報が発表されます。さまざまな媒体を準備し、情報を収集しましょう。

### 事前の準備



風水害による被害を最小限にするために、平常時にできる準備をしておきましょう。

### 早めの行動



災害時は気持ち焦り慌ててしまいます。余裕をもって行動しましょう。

次のページで備えるポイントを詳しく解説

皆さんは、普段から災害時のことを考えていますか。なかなか難しいことですが、冷静な平常時に考え、備えておくことが大切です。防災マップを確認して、自宅の危険度を把握してください。また、災害の発生する恐れのある区域を示す家屋倒壊等氾濫想定区域・土砂災害警戒区域なども知っておいてください。市では、皆さんに、これらを分かりやすく伝えるために、出前講座も実施していますので、ぜひご活用ください。



防災危機管理課 課長 船入 公孝

# 私たちにできること 風水害から身を守る

自分の命を守るのは自分自身です。あらかじめ、警戒レベルに応じてとるべき行動を考えましょう。

避難に関する情報	警戒レベル1 早期注意情報	警戒レベル2 強風・大雨・洪水・高潮注意報
<input type="checkbox"/> 鈴鹿市ホームページ <a href="https://www.city.suzuka.lg.jp">https://www.city.suzuka.lg.jp</a> <input type="checkbox"/> 緊急速報メール 携帯・スマートフォンに届きます。	<input type="checkbox"/> 鈴鹿市公式facebook <input type="checkbox"/> 鈴鹿市公式ツイッター <input type="checkbox"/> メルモニ(災害メール)	<input type="checkbox"/> ケーブルテレビ <input type="checkbox"/> Radimo 防災通知機能付ラジオアプリ <input type="checkbox"/> コミュニティFM 鈴鹿市緊急防災ラジオ:鈴鹿ヴォイスFM 78.3MHz <input type="checkbox"/> 防災スピーカー

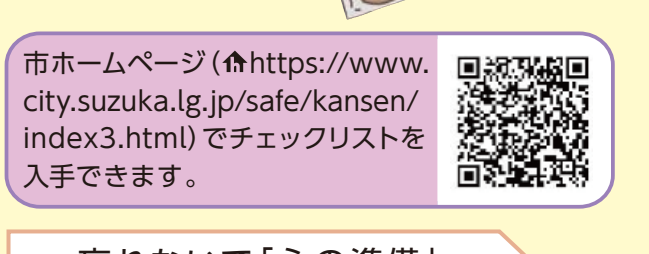
## 防災マップで危険度チェック&避難時の行動を確認

防災マップで自宅近くの河川氾濫による浸水や、土砂災害の危険性をチェックし、いざというときに慌てないよう、避難場所や避難時の行動について確認しておく。



## 備蓄・非常持ち出し品チェック

もしもの場合に備え、自宅に食料や水などを備蓄。非常持ち出し品としてリュックにも詰めておくと、いざというときに、すぐに行動できます。



市ホームページ(<https://www.city.suzuka.lg.jp/safe/kansen/index3.html>)でチェックリストを入手できます。

## 家を守ろう、土のう・水のう

家屋への浸水を防ぐには土のうや水のうが効果的です。土のうは、土のう袋に7~8割程度の土砂を入れ、口をしっかりと結んだら簡単にできあがります。水のうも簡単。市公式YouTubeで作り方を紹介していますので、ご覧ください。



## 忘れないで「心の準備」

自分にとって都合の悪い情報を無視したり、過小評価したりするという認知の特性「正常性バイアス」。これにより、大規模災害が発生しても「自分は大丈夫」「この前の大雨では何もなかったし…」と過小評価し、逃げ遅れの原因になっています。誤った判断をしないように、心の準備も大切です。



## 高齢者等は早めの避難

## 全員避難

レベル4までに必ず避難!!

## 警戒レベル3 高齢者等避難

## 警戒レベル4 避難指示

## 警戒レベル5 緊急安全確保

- キキクル/気象庁ホームページ  
雨による災害の危険度をリアルタイムで表示
- CNSコネクト/㈱ケーブルネット鈴鹿
- 川の防災情報/国土交通省  
各河川の水位情報を表示

- Yahoo! 防災速報  
ひとりひとりに合った情報をお届け
- 停電情報お知らせサービス/中部電力パワーグリッド(株)
- 停電情報お知らせサービス

## 最寄りの避難所をテレビやインターネットなどで確認

気象警報(大雨・洪水・暴風・高潮)発表時開設  
 ・地区市民センター併設公民館20カ所  
 ・単独公民館3カ所(一ノ宮、神戸、愛宕)  
 ・小学校体育館4カ所(長太、箕田、白子、鼓ヶ浦)

令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策として下記を追加で開設  
 ・小学校体育館6カ所(国府、加佐登、牧田、若松、稻生、栄)

いざ、避難。でも、ちょっと待ってその避難

公民館や小学校などの避難所へ行くことだけが避難ではありません。「難」を「避」けると書いて「避難」。自宅の安全度を確認し、在宅避難を選択するのも1つ。右の避難方法を参考にしてください。

## 避難時の注意点

冠水している道路は、河川や側溝との境目が分からなかったり、マンホールのふたが外れていたりする場合などがあります。傘や棒などで足元を確認しながら移動しましょう。

## 避難所以外への避難方法



※次の3つの条件を満たすことが必要です。  
 1. 家屋倒壊等氾濫想定区域でない  
 2. 浸水の深さより居室が高い  
 3. 十分な水・食料の備えがある

今回の特集へのご意見・ご感想は防災危機管理課

☎ 382-9968 ☎ 382-7603 📧 bosaikikikanri@city.suzuka.lg.jp